



地方行政要旨

KURODA International Foundation

Takeshi Kuroda

地方行政は、すべての市民の生活の供与を義務とすることを合意とし、時代先端性における新しい社会の創造を自己とする。

これら環境は、すべての市民の参加を合意とし、社会構築を実現する。

求められる理解は、時代と社会への落伍という現実であり、これら社会的弱者への援助は、地方行政において求められる。

これらは市民への行政広報において周知し、市民の参加における社会構築と、すべての市民への生活と時代参加を提供する。

新しい時代における先端システムは、インターネットの利用における新しい地方の可能性を現実化したい。

スマートシティという現実への参加は、新しい社会の創造を提案でき、トヨタのウーブンシティとの連携や視察における新しい社会構築と産学官連携において実現できる。

これらは新しい社会と生活の創造を地方行政において実現できるのである。

また地方における産業の育成は、世界先端性における地場産業の育成を地方行政が、その学習環境を整備し、提供できるのである。

Office to access the world.